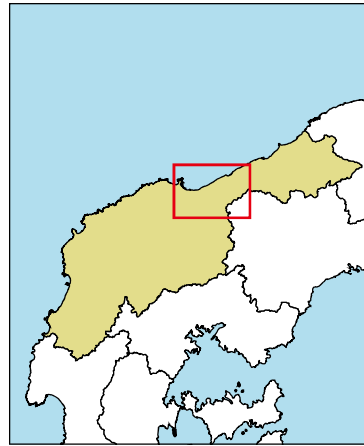


# 津波ハザードマップ〔鵜巣地区〕

津波浸水想定区域  
浸水深 (m)

0-0.5
0.5-1.0
1.0-2.0
2.0-5.0
5.0-8.0
8.0-11.0
11.0-14.0
14.0-17.0

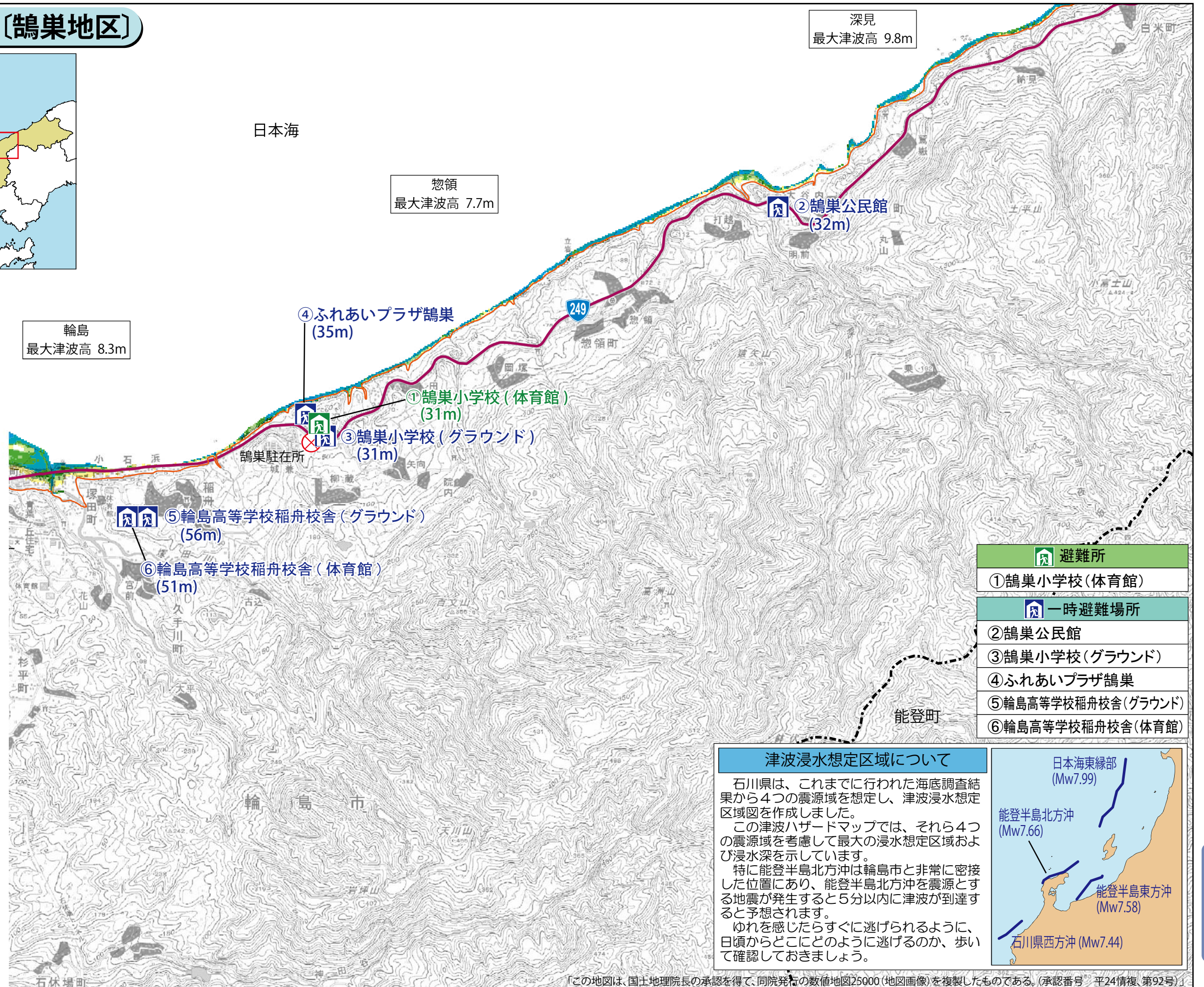
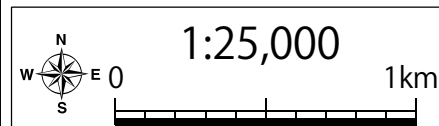


## 凡例

- 国道
- 標高10m
- 避難所  
(地盤の標高)
- 一時避難場所  
(地盤の標高)  
災害発生時、避難所開設以前に一時的に避難又は集合する場所
- 警察署・交番・駐在所

このマップに示す危険箇所は、石川県が作成した津波浸水想定区域図を基にしています。(平成24年5月現在)

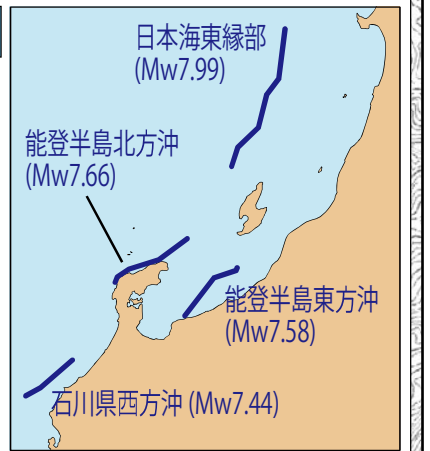
ご注意: 凡例に示す危険箇所は地区によって該当しないものがあります。



- 避難所
  - ① 鵜巣小学校(体育館)
- 一時避難場所
  - ② 鵜巣公民館
  - ③ 鵜巣小学校(グラウンド)
  - ④ ふれあいプラザ鵜巣
  - ⑤ 輪島高等学校稲舟校舎(グラウンド)
  - ⑥ 輪島高等学校稲舟校舎(体育館)

### 津波浸水想定区域について

石川県は、これまでに行われた海底調査結果から4つの震源域を想定し、津波浸水想定区域図を作成しました。  
この津波ハザードマップでは、それら4つの震源域を考慮して最大の浸水想定区域および浸水深を示しています。  
特に能登半島北方沖は輪島市と非常に密接した位置にあり、能登半島北方沖を震源とする地震が発生すると5分以内に津波が到達すると予想されます。  
ゆれを感じたらすぐに逃げられるように、日頃からどこにどのように逃げるのか、歩いて確認しておきましょう。



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平24情復 第92号)」